

● 食に関する指導の全体計画（小学校）例

・子どもの実態 ・保護者・地域の 実態	学校 教 育 目 標	学習指導要領 食育基本法 食育推進基本計画 教育委員会の方針
---------------------------	------------	---

食に関する指導の目標
① 食事の重要性、食事の喜び、楽しさの理解を養う、食事の摂り方を理解し、自ら管理していく能力を身につける ② 心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食生活について自ら判断できる能力を身につける ③ 正しい知識・情報に基づいて、食物の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身につける ④ 食物を大事にし、食物の生産等にかかわる人々への感謝する心を育む ⑤ 食事のマナーや、食事を通じた人間関係形成能力を身につける ⑥ 各地域の産物、食文化や食にかかわる歴史等を理解し、尊重する心をもつ
(など)

幼稚園 保育所	各学年の食に関する指導の目標			中学校
幼稚園・と 保育所との 連携の方 針等	低 学 年	中 学 年	高 学 年	中学校と の連 携 等
	○食べ物に興味関心をもち、好まざるに食べようとする。いろいろな食べ物の名前が分かる。(など)	○楽しく食事をすることが心身の健康に大切なことが分かる。○健康に過ごすことを意識して、いろいろな食べ物を好き嫌いせず食べようとする。○衛生的に給食の準備や食事、後片付けができる。(など)	○楽しく食事をすることが人と人とのつながりを深め豊かな食生活につながることを分かる。○食事が体に及ぼす影響や食品をバランスよく組み合わせて食べることを理解し、自分の食事が考えられる。○食品の衛生に気を付けて、簡単な調理をすることができる。(など)	

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
特 別 活 動	学級活動 及び 給食時間	低学年 ○給食の約束、歯を大切に ◎給食を知ろう ●仲良く食べよう	○給食の約束、歯を大切に ◎食品について知ろう ●給食のきまりを覚えよう	○夏休みの健康、運動と健康 ◎食べ物のお働きを知ろう ●食事の環境について考えよう	○夏休みの健康、運動と健康 ◎季節の食べ物について知ろう ●食事の環境について考えよう	○健康な生活習慣 ◎食べ物に関心をもちよう ●食べ物を大切にしよう	○健康な生活習慣 ◎食べ物と健康について知ろう ●感謝して食べよう	○健康な生活習慣 ◎食べ物と健康について知ろう ●感謝して食べよう	○健康な生活習慣 ◎食べ物と健康について知ろう ●感謝して食べよう	○健康な生活習慣 ◎食べ物と健康について知ろう ●感謝して食べよう	○健康な生活習慣 ◎食べ物と健康について知ろう ●感謝して食べよう	○健康な生活習慣 ◎食べ物と健康について知ろう ●感謝して食べよう	○健康な生活習慣 ◎食べ物と健康について知ろう ●感謝して食べよう	○健康な生活習慣 ◎食べ物と健康について知ろう ●感謝して食べよう
	○学級活動 ◎食に関する指導 ●給食指導	○安全に気を付けた給食準備、歯を大切に ◎食べ物の働きについて知ろう ●楽しい給食時間になよう	○安全に気を付けた給食準備、歯を大切に ◎食べ物の働きについて知ろう ●楽しい給食時間になよう	○安全に気を付けた給食準備、歯を大切に ◎食べ物の働きについて知ろう ●楽しい給食時間になよう	○安全に気を付けた給食準備、歯を大切に ◎食べ物の働きについて知ろう ●楽しい給食時間になよう	○安全に気を付けた給食準備、歯を大切に ◎食べ物の働きについて知ろう ●楽しい給食時間になよう	○安全に気を付けた給食準備、歯を大切に ◎食べ物の働きについて知ろう ●楽しい給食時間になよう	○安全に気を付けた給食準備、歯を大切に ◎食べ物の働きについて知ろう ●楽しい給食時間になよう	○安全に気を付けた給食準備、歯を大切に ◎食べ物の働きについて知ろう ●楽しい給食時間になよう	○安全に気を付けた給食準備、歯を大切に ◎食べ物の働きについて知ろう ●楽しい給食時間になよう	○安全に気を付けた給食準備、歯を大切に ◎食べ物の働きについて知ろう ●楽しい給食時間になよう	○安全に気を付けた給食準備、歯を大切に ◎食べ物の働きについて知ろう ●楽しい給食時間になよう	○安全に気を付けた給食準備、歯を大切に ◎食べ物の働きについて知ろう ●楽しい給食時間になよう	○安全に気を付けた給食準備、歯を大切に ◎食べ物の働きについて知ろう ●楽しい給食時間になよう
	全 校 会 指導等	◎ふれあい交流ランチ(かよくならう) ◎じょうぶな歯をつくろう ●予約給食	◎ふれあい交流ランチ(かよくならう) ◎じょうぶな歯をつくろう ●予約給食	◎ふれあい交流ランチ(かよくならう) ◎じょうぶな歯をつくろう ●予約給食	◎ふれあい交流ランチ(かよくならう) ◎じょうぶな歯をつくろう ●予約給食	◎ふれあい交流ランチ(かよくならう) ◎じょうぶな歯をつくろう ●予約給食	◎ふれあい交流ランチ(かよくならう) ◎じょうぶな歯をつくろう ●予約給食	◎ふれあい交流ランチ(かよくならう) ◎じょうぶな歯をつくろう ●予約給食	◎ふれあい交流ランチ(かよくならう) ◎じょうぶな歯をつくろう ●予約給食	◎ふれあい交流ランチ(かよくならう) ◎じょうぶな歯をつくろう ●予約給食	◎ふれあい交流ランチ(かよくならう) ◎じょうぶな歯をつくろう ●予約給食	◎ふれあい交流ランチ(かよくならう) ◎じょうぶな歯をつくろう ●予約給食	◎ふれあい交流ランチ(かよくならう) ◎じょうぶな歯をつくろう ●予約給食	◎ふれあい交流ランチ(かよくならう) ◎じょうぶな歯をつくろう ●予約給食
	学校行事	・発育測定 ・発育月間	・遠足 ・通学合宿	・修学旅行 ・個人懇談	・修学旅行 ・個人懇談	・修学旅行 ・個人懇談	・学習発表会 ・冬休み	・学習発表会 ・冬休み	・学習発表会 ・冬休み	・学習発表会 ・冬休み	・学習発表会 ・冬休み	・学習発表会 ・冬休み	・学習発表会 ・冬休み	・学習発表会 ・冬休み
	児童会活動	・ふれあいスタートの会	・ふれあいスタートの会	・ふれあい当番活動	・ふれあい当番活動	・ふれあい当番活動	・ふれあい当番活動	・ふれあい当番活動	・ふれあい当番活動	・ふれあい当番活動	・ふれあい当番活動	・ふれあい当番活動	・ふれあい当番活動	・ふれあい当番活動
	児童会活動	・ふれあいスタートの会	・ふれあいスタートの会	・ふれあい当番活動	・ふれあい当番活動	・ふれあい当番活動	・ふれあい当番活動	・ふれあい当番活動	・ふれあい当番活動	・ふれあい当番活動	・ふれあい当番活動	・ふれあい当番活動	・ふれあい当番活動	・ふれあい当番活動

		1年	2年	3年	4年	5年	6年	
教 科 と の 関 連	社 会			・私の町みんなの町	・私たちのくらしと土地の様子	・食料生産を支える人々	・大昔の人々の暮らし ・戦争から平和への歩み ・日本とつながりの深い国々	
	理 科			・植物の体のつくりや育ち方	・季節と生き物	・発芽と成長 ・動物の誕生	・インゲンマメやジャガイモを育てよう ・体のつくりとはたらき ・植物とでんぷん ・生物の住む環境	
	生 活	・やさいをそだてよう ・できるようになったよ	・やさいをそだてよう ・はっけん！わたしの町					
	家 庭					・ごはんを炊く ・野菜の調理 ・なぜ食べるのだろう	・生活を計画的に ・楽しい食事を工夫しよう	
	体 育 (保健領域)			・毎日の生活と健康	・育ちゆく体と私			・病気の予防
道 徳	1 主として自分自身に関すること (低)(中)(高)1-(1) 2 主として他の人とのかかわりに関すること (低)(中)2-(1)(4) (高)2-(1)(5) 3 主として自然や崇高なもののかかわりに関すること (低)(中)(高)3-(1)(2) 4 主として集団や社会とのかかわりに関すること (低)4-(2)(4) (中)4-(2)(3)(5)(6) (高)4-(2)(4) (5)(7)(8) (自校化し主題名等を明記する)							
総合学習			むかしの食事	ふる里を食べよう	お米をつくらう	薬膳料理に挑戦		
家庭・地域との連携の取り組み方	学校だより、食育(給食)だより、保健だより、学校給食試食会、家庭教育学級、講演会、公民館活動 学校を中心として、どのような子どもを育てたいのか、そのために保護者・地域とどのような連携の取組を計画しているのかを記述する。							
地場産物活用の方針	地場産物活用の教育的な意義、活用方針等を記述する。							
個別相談指導の方針及び取り組み方	保護者からの申し出、定期健康診断の結果、日常の食生活の様子等から個別相談指導が必要な児童を対象に実施する等、個別指導の方針等を記述する。 関係職員との連携、校内の指導体制等についても記述する。							

● 食に関する指導の全体計画（中学校）例

・子どもの実態 ・保護者・地域 の実態	学 校 教 育 目 標	学習指導要領 食育基本法 食育推進基本計画 教育委員会の方針
---------------------------	-------------	---

食に関する指導の目標
① 食事の重要性、食事の喜び、楽しさの理解をする ② 心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事の摂り方を理解し、自ら管理していく能力を身につける ③ 正しい知識・情報に基づいて、食物の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身につける ④ 食物を大事にし、食物の生産等にかかわる人々への感謝する心を育む ⑤ 食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身につける ⑥ 各地域の産物、食文化や食にかかわる歴史等を理解し、尊重する心をもつ
(など)

幼稚園 保育所	小学校	各学年の食に関する指導の目標		
幼・保・小との連携における基本方針等		1 年	2 年	3 年
		○毎日規則正しく食事を摂ることができる。 ○自分の生活や将来の課題を見つけ望ましい食事の仕方や生活習慣を理解し、自らの健康を保持増進しようとする。(など)	○食環境と自分の食生活との関わりについて理解することができる。 ○身の発達に伴う必要な栄養や食品に含まれる栄養素の種類と働きを知り、中学生の時期の栄養について理解する。(など)	○生活の中で食事が果たす役割や健康との関わりを理解する。 ○1日分の献立をふまえて、簡単な日常食の調理ができる。 ○適切な取り扱いができる。 ○食品の安全で衛生的な取り扱いができる。(など)

(月、学期、教育期等で区切る) (自校化し題材名、活動名、行事名、時数等を明記する。以下例示)					
特 別 活 動	学級活動 ○	1 年 ◎朝食の大切さを見直そう ●給食時間の過ごし方 ・準備・後片づけ・手洗い・身支度	◎夏の健康と食事について考えよう ●食事、会食の仕方	◎日本食を見直し良さを知ろう ●準備・後片付けの協力	◎楽しい給食時間の過ごし方を考えよう ●食事のマナー
	及び 給食の時間	2 年 ◎成長期の食事を知ろう ●給食時間の過ごし方 ・準備・後片づけ・手洗い・身支度	◎夏の健康と食事について考えよう ●食事、会食の仕方	◎地場産の食材を使った料理を考えよう ●衛生的な食事	◎食文化について考えよう ●食事のマナー
	◎食に関する指導 ●給食指導	3 年 ◎行事食の由来を知ろう ●給食時間の過ごし方 ・準備・後片づけ・手洗い・身支度	◎旬の食材について知ろう ●食事、会食の仕方	◎抵抗力を高める食事について考えよう ●衛生的な食事	◎生涯の健康について考えよう ●食事のマナー
	全 校 指 導 等	○給食時間の過ごし方を考えよう ○健康な歯や骨をつくるよう	○会食の仕方を考えよう ●予約給食(セルフサービス)	○感謝して食べよう	○正しい食事マナーを身に付けよう ●リクエスト給食 選択給食
	学校行事	身体計測、歯科健診 旅行的行事 食育月間	授業参観 学校保健委員会 体育祭	授業参観 学校保健委員会	学校給食週間
生徒会活動	組織作り、年間活動計画作成、たより作成	牛乳と他の飲み物の栄養比較調査	スナック菓子の塩分・脂肪分調査、リクエスト献立募集	牛乳の残量調査 今年度の活動の反省	
		1 年	2 年	3 年	
教 科 と の 関 連	技術家庭 [家庭分野]	A 生活の自立と食生活 必修 (1)中学生の栄養と食事 (2)食品の選択と日常食の調理の基礎 選択 (5)食生活の課題と調理の応用 (自校化し単元名、時数等を明記する)			
	保健体育 [保健分野]	(4)健康な生活と病気予防 イ			
	理科	[第2分野] (1)植物の生活と種類 ア(7) イ(7) (イ) ウ(7) (3)動物の生活と種類 ア(7) (ウ) (7)自然と環境 ア(7) (イ) イ(7)			
	社会	[地理的分野] (1)世界と日本の地域構成 イ(4) (2)地域の規模に応じた調査 ア イ ウ (3)世界と比べて見た日本 ア(ウ) (エ) [歴史的分野] (1)歴史の流れと地域の歴史 ア (2)古代までの日本 ア (3)中世の日本 イ(4)近世の日本 エ (5)近現代の日本と世界 イエカク [公民的分野] (1)現代社会と私たちの生活 アイ (2)国民生活と経済 ア (3)現代の民主政治とこれからの社会 ウ			
道 徳	1 主として自分自身に関すること (1) 2 主として他の人とのかかわりに関すること (1) (2) 3 主として自然や崇高なもののかかわりに関すること (1) (2) 4 主として集団や社会のかかわりに関すること (5) (6) (8) (9) (10) (自校化し主題名等を明記する)				
総合学習	和文化の美を追究しよう エコエコクッキング 海の恵みに感謝しよう				
家庭・地域との連携の取り組み方	学校だより、食育(給食)だより、保健だより、学校給食試食会、家庭教育学級、講演会、公民館活動 学校を中心として、どのような子どもを育てたいのか、そのために保護者・地域とどのような連携の取組を計画しているのかを記述する。				
地場産物活用の方針	地場産物活用の教育的な意義、活用方針等を記述する。				
個別相談指導の方針及び取り組み方	保護者からの申し出、定期健康診断の結果、日常の食生活の様子等から個別相談指導が必要な生徒を対象に実施する等、個別指導の方針等を記述する。 関係職員との連携、校内の指導体制等についても記述する。				

「食に関する指導の手引」(平成19年3月文部科学省)から抜粋

●食に関する指導の全体計画（特別支援学校・小中学校に準じた教育を行う場合）例

子どもの実態 保護者の願い 地域の実態	学校教育目標 ・自ら、学ぶ子を育てる。 ・自ら、心を伝える子どもを育てる。 ・自ら、活動する子を育てる	文部科学省 「学習指導要領」 教育委員会の方針
食に関する指導目標 ○ 食事の重要性、食事の喜び、楽しさを理解する ○ 心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事のとり方を理解し、自ら管理していく能力を身に付ける ○ 正しい知識・情報に基づいて、食物の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身に付ける ○ 食物を大事にし、食物の生産等にかかわる人々へ感謝する心をもつ ○ 食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身に付ける ○ 各地域の産物、食文化や食にかかわる歴史等を理解し、尊重する心をもつ など		

各学年の発達段階に応じた食に関する指導の到達目標				
幼稚園	小学部			中学部
	低学年	中学年	高学年	
○食べ物に興味・関心を持つ。 ○自分で食べられる。	○食べ物に興味関心を持ち、食品（食材）の名前がわかる。 ○正しい食べ方を知る。 ○みんなと仲良く食べることが出来る。	○たくさんの食べ物に興味関心を持ち好き嫌いをなく食べることが出来る。 ○食事のマナーを知る。 ○みんなと楽しく食べることが出来る。	○食べ物にはそれぞれの違った働きがあることを理解する。 ○望ましい食事の仕方を身に付ける。	○日常の食事に関心を持ち、バランスのとれた食事の大切さがわかる。 ○望ましい食事の仕方や生活習慣を理解し、自らの健康を保持・増進出来る。 ○食事を通して豊かな心と望ましい人間関係を育てる。

特別活動	1学期(4・5・6・7月)			2学期(8・9・10・11・12月)			3学期(1・2・3月)		
	<やってみよう>			<高めあおう>			<確かめあおう>		
給食時間	(幼)	・みんなと一緒に食べよう		(幼)	・食べ物に関心を持とう		(幼)	・一人で食べよう	
	(小低)	・みんなと仲良く食べよう		(小低)	・食べ物の名前を知ろう		(小低)	・正しい食べ方を知ろう ・給食の反省をしよう	
	(小中)	・みんなと楽しく食べよう		(小中)	・食べ物について知ろう		(小中)	・食事のマナーを知ろう ・給食の反省をしよう	
	(小高)	・みんなと仲良く、楽しく食べよう		(小高)	・食べ物の働きについて知ろう		(小高)	・正しいマナーを身に付けよう ・1年間の給食を振り返ろう	
	(中)	・人とのふれあいを大切にしながら、楽しく食べよう		(中)	・食べ物と健康について考えよう		(中)	・正しい食習慣を身に付けよう ・1年間の給食を振り返ろう	
	セレクト給食 ・季節を楽しもう(春・夏) ・丈夫な歯を作ろう(カルシウム)			セレクト給食 ・季節を楽しもう(秋・冬) ・元気な体をつくろう(タンパク質)			セレクト給食 ・バイキング給食(卒業を祝う) ・風邪を予防しよう(ビタミン)		
	リクエスト給食 ・食べたことのないものに挑戦しよう			リクエスト給食 ・栄養のバランスを考えて選ぼう			リクエスト給食 ・1年間の給食を振り返ろう		
旬の食材・行事食・郷土食・世界の料理などを取り入れる。									
学級活動	・給食の約束・学級園と食 ・食中毒に気を付けよう ・歯の健康とカルシウム ・キャンプ学習と調理 ・運動と食生活			・秋の食べ物 ・健康的な生活習慣 ・目の健康 ・学級園で収穫しよう ・生産者への感謝の心を育てる			・寒さに負けない食生活 ・心と体の健康 ・風邪の予防 ・会食を楽しむ		
学校行事	・始業式・入学式・冒険しよう ・小学部修学旅行・遠足・運動会 ・プール開き・1学期終業式			・2学期始業式・文体連 ・中学部修学旅行・学習発表会 ・冒険しよう・2学期終業式			・3学期始業式・スキー、そり遠足 ・卒業式、終了式		
児童会活動	・文体連練習			・ユニセフ活動			・冬の小運動会・お別れ会		

教科と関連	幼稚園	1年	2年	3年	4年	5年	6年	中学部
	国語		・カタカナのかたち			・体を守る仕組み		・砂漠に挑む
社会				・見直そう私たちの暮らし ・市ではたらく人々	・健康な暮らしとまちづくり ・昔の暮らしとまちづくり ・わたしたちの県とまちづくり	・食料生産を支える人々 ・住みよいくらしと環境 ・くらしを支える情報	・大昔の暮らしのそごう ・戦争から平和への歩を見直そう ・世界の国々とのつながりを広げよう	・世界の国を調べよう ・世界と日本の暮らしと文化 ・都道府県を調べよう
算数		・かずのなまえ	・あしたは遠足 ・たし算とひき算	・ほうグラフと表 ・かけ算とわり算		・少数のかけ算と割り算 ・百分率とグラフ	・比	・単位置あたりの大きさ
理科			・植物を育てよう	・季節と生き物	・発芽と成長		・いんげん豆やじゃがいもを育てよう ・体のつくりと働き ・生物と菌類 ・生物の住む環境	・植物の生活と種類 ・生命の成長と殖え方
生活	・ともだちになろうよ	・やさいを育てよう						
音楽								
図画工作								
家庭						・わたしにできることは、作っておいしく食べよう	・生活を計画的に ・楽しい食事を工夫しよう	・健康的に食べる ・楽しく豊かに食べる
体育				・健康にいい生活の仕方	・体の発育と発達	・心の健康	・病気の予防	・健康な生活と疾病の予防
道徳	・思いやりや心・進んで手伝う・家族の笑顔・はたらく喜び・季節を感じる・丈夫なからだ *心たくましく生きる自立、他人とのかかわり、集団や社会とのかかわりに関することなど。							
自立活動	健康の保持・心理的な安定・環境の把握・身体の動き(食べる姿勢・食べ方・はし・フォーク・ナイフの使い方)・コミュニケーションに関すること。							
総合的な学習の時間				・地域	・環境	・福祉	・体験	・国際理解

家庭・地域との連携	給食だより、保健だより、給食試食会、親子給食、家庭教育学級、PTA研修会、料理教室の開催、栄養個別指導、食に関する講演会の実施
地場産物活用の方針	地場産物活用の教育的な意義、活用方針などに関する事。
寄宿舎との連携	寄宿舎献立表・行事食(季節感・伝統・子どもの嗜好など考慮)・お誕生会(ミニミニバイキング)・おやつ作りなどに関する事。

「食に関する指導の手引」(平成19年3月文部科学省)から抜粋

● 食に関する指導の全体計画（特別支援学校・知的障害のある子どもの教育）例

子どもの実態	学校の教育目標 「生きる力」と「生きる喜び」を培い、豊かに自己実現を図る人間に育てます。 明るく 元気な 子ども 優しく 賢い 子ども たくましく 頑張る 子ども	文部科学省 「学習指導要領」 教育委員会の方針
保護者の願い	食に関する指導目標 ○ 食事の重要性、食事の喜び、楽しさを理解する ○ 心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事のとり方を理解し、自ら管理していく能力を身に付ける ○ 正しい知識・情報に基づいて、食物の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身に付ける ○ 食物を大事にし、食物の生産等にかかわる人々へ感謝する心をもつ ○ 食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身に付ける ○ 各地域の産物、食文化や食にかかわる歴史等を理解し、尊重する心をもつ など	
地域の実態		

幼稚園 保育園 幼稚園	各学部の発達段階に応じた食に関する指導の到達目標		
	小学部	中学部	高等部
	○ 食べることに興味・関心をもたせ、たくさんの食品に触れる経験を通して、初めてのことに挑戦し、受け入れる力を育てる。 ○ 食事のきまりを理解し、他との関わりの中で、自分のことは自分でできる力を培う。 ○ 食べる機能を高め、基本的食習慣の確立を図る。	○ 日常の食事と健康は深いつながりがあることを知り、好き嫌いせずにバランスのよい食事の大切さを理解できる。 ○ 食事のマナーやきまりを理解し思いやりの気持ちをもち、その場にふさわしい行動ができる力を育てる。 ○ 望ましい食習慣を知り、進んで実行しようとする意欲を育てる。	○ 卒業後の生活を健康的に過ごせるように、望ましい食習慣を身に付け、様々な食品の中から有用なものを選択できる力を育てる。 ○ 衛生的で合理的な作業ができ、仲間と協力して食事の環境を整えようとする意欲を育てる。 ○ 食べ物の流通に関心をもち、食に関わる様々な人達に感謝する気持ちを育てる。

特別活動	1学期			2学期			3学期					
	小	給食を食べよう	中	いろいろな食べ物を食べよう。	高	正しい食べ方を知ろう。	小	給食を食べよう	中	いろいろな食べ物を食べよう。	高	正しい食べ方を知ろう。
	中	みんなと楽しく食べよう。	高	ふれあいを大切にしながら楽しく食べよう。		食事について知ろう。		正しいマナーを身に付けよう。		正しいマナーを身に付けよう。		正しい食習慣を身に付けよう。
	高	ふれあいを大切にしながら楽しく食べよう。		食べ物の働きについて考えよう。		正しい食習慣を身に付けよう。						
	旬の素材・行事食・郷土食・世界の料理・給食週間・卒業生リクエストメニュー											
	学級活動 今日給食の献立を知る。											
	学校行事 始業式 見学旅行 運動会 終業式			始業式 日曜参観 遠足 知養体 終業式			始業式 修了式					

指 導 内 容			
発達段階	I 段階（ほとんど自分でできず、介助が必要なレベル）	II 段階（自分で行うには補助や指示が必要なレベル）	III 段階（場や状況に応じて、自分で行動できるレベル）
領域・教科を合わせた授業	・ 給食のきまりを覚える。 ・ スプーンで食べる。 ・ 見て・聞いて・触って・嗅いで・味わって。 ・ 食べ物の名前を知る。 ・ いろいろな食べ物を食べる。 ・ よく噛んで食べる。 ・ 仲良く食べる。	・ 今日の献立の名前を知る。 ・ はしを使って食べる。 ・ 好き嫌いなく残さず食べる。 ・ 食べ物を仲間分けしてみる。 ・ 食べ物の働きを知る。 ・ 食事を楽しむ。	・ 栄養のバランスを考えて食べる。 ・ 清潔な準備や後片付けをする。 ・ 正しいマナーを身に付ける。 ・ 美しい食卓作りをする。 ・ 感謝して食べる。 ・ 人とのふれあいを大切にしながら食事を楽しむ。 ・ バランスを考えて食品を選ぶ。
自立活動	○健康の保持 ・生活のリズムや生活習慣の形成に関する事など ○心理的な安定 ・障害に基づく種々の困難を改善・克服する意欲の向上に関する事 など	○環境の把握 ・保有する感覚の活用に関する事 など ○身体の動き ・日常生活に必要な基本動作に関する事 など	○コミュニケーション ・言語の受容と表出に関する事 など
学習の総合的な時間	・交流教育	・地域学習	・自然体験 ・社会体験
* 知的障害養護学校は中学部以上で実施する。重複障害のある児童生徒の場合は、重複障害者等に関する特例を適用するなどして適切に実施する。			

家庭・地域との連携	給食だより・保健だより・給食試食会・親子給食・ヘルシーサポート教室・栄養個別指導
地場産物活用の方針	（地場産物活用の教育的な意義、活用方針等を記述する。）
寄宿舎との連携	献立カレンダー・行事食（歓迎会or進級を祝う会・七夕・祭祭・クリスマスバイキング・節分・ひなまつり・お別れ会）・お誕生日リクエスト給食・給食

「食に関する指導の手引」（平成19年3月文部科学省）から抜粋

● 食に関する指導の年間指導計画（小学校第6学年） 例

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
教科・道徳・総合的な学習の時間	社会	大昔の人々の暮らし <文> ・稲作が伝わったころの生活の様子や道具等について調べ、米飯の起源について関心を深める。				戦争から平和への歩み <重・感> ・戦時下の食生活について調べたり当時の食事を作って食べたりすることによって当時の生活の一端をとらえる。				日本とつながりの深い国々 <文> ・諸外国の料理などに具体的に接する体験学習を通して外国の文化を理解するとともに、日本や諸外国の文化や伝統を尊重しようとする態度を養う。								
	理科	インゲンマメやジャガイモを育てよう <感> ・教材として栽培したインゲン豆等を取寄せ、保護者や地域の方々の協力を得ながら総合的な学習の時間を使って調理する。				体のつくりとはたらき <健> ・消化、吸収を学習し、食べ物と人間の成長や生活を支える栄養となることを理解する。				生物とでんぷん <感> ・ジャガイモなどは、自ら養分をつくり出す。その養分を動物が食べ生きていることを理解し、生命を尊重する態度を育てる。								
	家庭	生活を計画的に「朝食を作ってみよう」 <重・健・選> ・単に1食分を考える学習ではなく、「簡単な調理」の学習と関わらせた単元であり、日常生活で実践できるようにする。				楽しい食事を工夫しよう <社・文> ・会話や食べる早さ、食器の扱いに気を付けるなど工夫して一緒に食事ができるようにする。												
	体育科(保健領域)	発育測定<健>								病気の予防								
	道徳	父の背中 <社> ・家族愛		大人にも夢がある <感> ・勤労・社会への奉仕		法隆寺 <文> ・愛国心		水神の怒り <感> ・自然愛・動物愛護		お母さんへの手紙 <感> ・生命の尊重		厚生園での体験 <感> ・勤労・奉仕		ブラジルの熱い風 <文> ・国際理解・親善				
	他教科											自然を守る <感> ・自然愛		心に通じた言葉 <社> ・思いやり・親切・公德心				
総合的な学習の時間		薬膳料理に挑戦 <重・健・文> ・地域の禅寺の散策(薬草)・薬草園を作る(学校周辺の観察)・薬草の効能を調べる(調)収穫・調理<感>・薬草の利用の仕方を調べる・薬膳料理に挑戦する・薬草辞典を作る																
特別の時間	給食	◎食べ物のお働きについて知ろう <重・文・健> ・朝食の役割 ・節料料理と由来(行事食) ○菌の健康(カミカミ献立)				◎季節の食べ物について知ろう <重> ・夏の食べ物 ・秋の食べ物 ・地場産物				◎食べ物と健康について知ろう <健> ・栄養と病気(生活習慣病)のかかわり(欠乏と過剰、栄養素のバランス) ・食事のバランス(おやつとり方) ・衛生的な給食準備大切さ				◎食生活について考えよう <健> ・給食について考える ・伝統食と世界の料理 ・食事のマナー(はし持ち方、姿勢) ・食品の栄養的特徴 ・バランスのよい食事				
	給食指導	◎楽しい給食時間にしよう <社> ・給食の準備(衛生・安全・能率を考慮して) ・明るく落ち着いた雰囲気作り				◎食事の環境について考えよう <社・選> ・正しい食器の並べ方 ・会食の場にふさわしい会話 ・食中毒の予防				◎感謝して食べよう <感・文> ・食事のあいさつ ・好き嫌いをせず食べる ・残さず食べる				◎1年間の給食を振り返ろう <社> ・会食と食事マナー ・衛生的な給食の実施 ・健康によい食べ方				
	学級活動	安全に気をつけた給食の準備 <選> ・成長期に必要な栄養 <健>		運動と栄養 <健> ・朝食の大切さ <重>		歯を大切に <健> ・七夕給食事前指導		夏の健康な生活 <健> ・夏の食事上手な水分補給		運動と健康 <健>		健康な生活習慣 <重> ・クリスマス給食事前指導		冬の健康な生活 <健> ・風邪予防		スキー学習の安全を確認しよう <重> (朝食指導)		
	学校行事等	発育測定 <健>		運動会 <社>		食育月間 <重> ・宿泊的行事 <社・感>		修学旅行 <社・文> ・個人懇談 <健>		秋遠足 <社・感>		学習発表会 <社>		個人懇談 <健>		学校給食週間スキー学習 <重・健>		
献立作成の配慮	旬の食材	あさり、にら、清見オレンジ		にら、グリーンアスパラ、苺		グリーンアスパラ、山菜(細竹、ふき)、にら、ほうれん草、苺、びわ、アンデスメロン		レタス、ブロッコリー、ミニトマト、さくらんぼ、すいか、プラム		さんま、ミニトマト、とうもろこし、かぼちゃ、枝豆		さんま、ミニトマト、とうもろこし、かぼちゃ、枝豆、きのこ、なす、ぶどう		さんま、鮭、さつまいも、きんぴら、みかん		ひじき、キウイフルーツ、みかん		
	地場産物の利用	じゃがいも		小松菜、チンゲンサイ、だいこん		小松菜、チンゲンサイ、だいこん、にんじん				小松菜、チンゲンサイ、たまねぎ、にんじん、じゃがいも		小松菜、チンゲンサイ、たまねぎ、じゃがいも、りんご		たまねぎ、じゃがいも、りんご		たまねぎ、じゃがいも		
	食文化の伝承	お花見献立		端午の節句		七夕献立(折紙)				お月見献立		日本型食事献立		地場産物活用献立		クリスマス献立(折紙)		正月料理七草粥
その他	入学進級お祝い献立		カミカミ献立						祖父母招待献立(すいとん汁(社))						給食週間行事献立		卒業お祝い献立(遊戯献立)	
家庭・地域との連携	食育だよりの発行・朝食の大切さ・食事の量 ・運動と栄養 ・食中毒予防 ・夏休みの食生活 ・地元の野菜の特色・地場産品のよさ・日本型食生活のよさ・かぜの予防 ・運動と栄養・バランスのとれた食生活・心の栄養																	

<>内は、食に関する指導の内容を示す。 <重>食事の重要性 <健>心身の健康 <選>食品を選択する能力 <感>感謝の心 <社>社会性 <文>食文化
「食に関する指導の手引」(平成19年3月文部科学省)から抜粋

● 食に関する指導の年間指導計画（中学1年生） 例

	I 期（4・5・6月）	II 期（7・8・9月）	III 期（10・11・12月）	IV 期（1・2・3月）	
社 会	〔歴〕稲作の始まり<文> ・稲作の伝来による生活の大きな変化を知り、日本の食文化への理解を深める。	〔歴〕今につながる農村と都市の生活・文化<文> ・農業の生産力の高まりや定期市の開催などの生活の変化を知る。	〔歴〕江戸時代の農業<文> ・地域の特産物を知る。	〔地〕地域で異なる自然とくらし <文> ・気候や地形を生かした農林水産業による地域形成がなされていることを理解する。	
理 科					
技 術・家 庭	中学生の栄養と食事<重> ・生活の中で食事が果たす役割や、健康と食事の関わりについて知る。 ・栄養素の種類と働き<健> ・健康を保持し、成長のために必要な栄養素の働きを知る。 ・食品群別の目安を知り、一日に必要な食品の種類と概量を知る。 わたしたちの食品の選択と調理<健・選・感・社> ・食品の選び方を考え、バランスのとれた食事作りをすることができる。	調理実習<健・選・社> ・ひき肉料理	食生活の安全と衛生<社・選> ・食料資源の大切さや環境問題について考え、よりよい食生活を目指すことができる。 ・簡単な日常食を作る。		
保健体育科(保健分野)	身体計測・スポーツテスト<健>				
道 徳	望ましい生活習慣<重・健> ・家族の一員としての自覚<社> ・異文化の理解、ルールを守る<社>	奉仕する心<感> ・郷土愛、時間を守る<感>	生命尊重、働く喜び<感> ・生命尊重、健康な生活<感> ・郷土愛、我が家の一員<社>	自然への畏敬<感> ・かけがえのない命<感> ・きまりを守る、温かい心遣い<社>	
他 教 科	英語 毎日の朝食、ハンバーガーショップで購入するには<社・文>	英語 日本人好き・朝食は何？<文> ・日本とアメリカの食生活の違いを知る。			
総合的な学習の時間		和文化の美を追究しよう<重・健・社・文> ・歌舞伎鑑賞 ・茶道体験	和太鼓演奏 ・和食の調理（日本のお正月…おせち料理）		
特 別 活 動	給食の時間 給食の時間における食に関する指導 給食指導	◎朝食の大切さを見直そう<重・健> ●給食時間の過ごし方<社> ・準備、後片付けの仕方・協力体制 ・当番の身支度・手洗いの励行	◎夏を健康に過ごすための食事について考えよう<重・健>・間食のとり方 ●食事の仕方と会食の仕方<文> ・正しい配膳、姿勢、会話 ●予約給食の方法	◎日本食を見直し良さを知ろう<文> ・郷土の産物 ・郷土への関心 ●準備・後片付けの協力の仕方<社> ・給食当番と当番以外の効率的な動き	◎楽しい給食時間の過ごし方を考えよう ・一年間の給食を振り返る<重・健> ●正しい食事マナー ・はし、食器の持ち方 ・会話の内容 ・食事のあいさつ（好き嫌い・残食） ●選択給食の方法、リクエスト給食の実施
	学 級 活 動	○健康な歯や骨を作ろう<選・健> ○給食時間の過ごし方を考えよう ・ルールと協力 ・衛生的な給食	○配膳・会食の仕方を考えよう<健・社> ・配膳の仕方 ・食事のマナー（はし・食器の持ち方、会話）	○給食に携わる人たちの仕事を理解し感謝の気持ちをもとう<重・感>	○正しい食事マナーを身に付けよう<文>
	学 校 行 事 等	○身体計測、歯科健診<健> ○遠足<社・感> ○食育月間<重>	○授業参観 ○学校保健委員会 ○夏休み<重・社> ○体育祭<社>	○授業参観 ○学校保健委員会	○学校給食週間<重・感>
献 立 作 成 の 配 慮	旬の食材	ふき、うど、たけのこ、アスパラ、キャベツ、清見オレンジ そら豆、さやえんどう、たまねぎ、にら、ごぼう、夏みかん、びわ、苺 梅、ゆず、おくら、しそ、トマト、モロヘイヤ	枝豆、きゅうり、とうもろこし、かぼちゃ、生姜、みょうろ、いんげん、なす、ピーマン、レタス、もも さつまいも、しいたけ、栗、イチジク、ブドウ、れんこん、銀杏、里いも	しめじ、にんじん、ほうれん草、小松菜、春菊、ヤーコン、芽キャベツ、キャベツ りん、じゃがいも、カリフラワー、ごぼう、柿、ネギ、白菜、しいも、ブロッコリー、だいこん、セロリ	菜の花、くわい 京菜、からし菜 根みつば、新玉ねぎ、クレソン
	地場産物の利用	たけのこ、キャベツ たまねぎ、にら、苺 おくら、トマト、なす	枝豆、きゅうり、なす、ピーマン、いんげん かぼちゃ、チンゲンサイ、にんじん、さつまいも、ぶどう	にんじん、じゃがいも、ねぎ、白菜、つまみ菜、だいこん 小松菜、カリフラワー、春菊、キャベツ、ごぼう、ブロッコリー	菜の花 からし菜 新たまねぎ
	食文化の伝承	山菜料理 お花見献立 田植え祝い膳 端午の節句 鮎料理（鮎魚解禁）	七夕献立 丑の日	お月見献立	正月料理 七草粥 節分献立 桃の節句献立
	そ の 他	入学進級祝い献立	ワールドカップ開催献立（総献立）	祖母母招待献立	給食週間行事献立（ゲスト） 卒業祝い献立（総献立）
家庭・地域との連携	食育（給食）だよりの発行 給食試食会	給食だよりの発行 公民館親子料理教室	給食だよりの発行 給食試食会 家庭教育学級	給食だよりの発行 親子料理教室	